

# 防犯

## だより

vol.98

防犯専門官

武井 貢

薬物乱用による検挙が増えています

令和5年に、全国で覚せい剤・大麻・麻薬などの薬物による違法行為で検挙された人数は、1万3千330人（前年比+1千188人）と大幅に増加しました。

このうち、減少傾向が続く覚せい剤に代わって急激に増加しているのが大麻です。

令和5年は、大麻での検挙数が覚せい剤の検挙数を上回り、若年層への大麻の広がりが増える問題となっています。

| 検挙された薬物 | 検挙数     |
|---------|---------|
| 覚せい剤    | 5,914 人 |
| 大 麻     | 6,482 人 |

### 大麻による検挙の傾向

▼年齢別検挙人員は、29歳以下（中学高校生を含む）の若年層が全体の73.5%を占めます。

▼初心者率は、76.1%と高い割合になっており、大麻が薬物事犯の「ゲートウェイドラッグ」（入り口）となっています。

### 若者はなぜ、大麻に手を出すのか

・大麻に対する危険（有害）性の認識が低い。

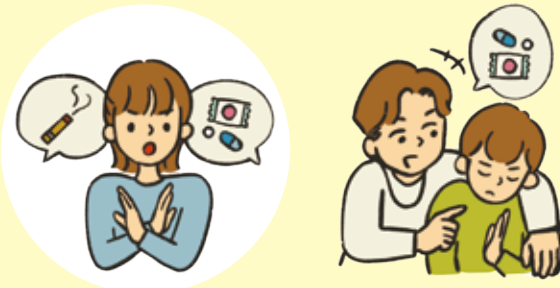
### 人生を台なしにしないために

#### ・インターネット上の誤った情報に騙されない！

「大麻は身体に悪影響はない」「依存性はない」などは間違い

#### ・安易に手を出さない！

「友達に誘われて」「興味本位」で手を出すと、身体・精神がボロボロに



### こんなに怖い大麻の有害性

・「誘われて」「好奇心」など、身近な環境の影響で一時的な快楽を求めて大麻に手を出す傾向がある。

・インターネット上で、大麻の危険性を軽視する情報を見て影響を受ける。

知覚を変化させ、恐慌状態（いわゆるパニック）を引き起こすこともあります。乱用を続けると、学習能力の低下、記憶障害、人格変化を起こします。

### 秋の交通安全県民運動のお知らせ

9月21日（土）～30日（月）に秋の交通安全県民運動を実施します。

横断歩道でのマナーアップや自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用など、正しい知識や交通ルールを確認してみましょう。



昨年の秋の交通安全県民運動  
出陣式パレードの様子

福岡県では飲酒運転撲滅に積極的に取り組んでいます。残念ながら県内の飲酒運転事故や検挙数は急増中です。前日のお酒が抜けず、結果的に飲酒運転（酒気帯び）となる事例が多いです。

運転前にはアルコールが残っていないかどうか、確認してから運転しましょう。

### 筑紫野警察署からのお知らせ

筑紫野警察署 ☎(929)0110

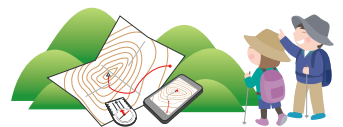
## 山岳事故防止のため、登山届を提出しましょう！

#### 登山計画書（登山届）とは

いつ、どこ、誰と、どういうコースで、どういう装備品で登るかなどを記す書面です。  
登山者が、安全に登山する意識を持つために作成し、遭難時の捜索・救助活動に利用されます。

#### 期待できる効果

- ・安全な登山のために自己点検できます。
- ・事故の発生を早い段階で警察が知り、すみやかに捜索救助活動が行われます。
- ・家族や関係者が安心できます。



登山計画書（登山届）の電子申請は▶

